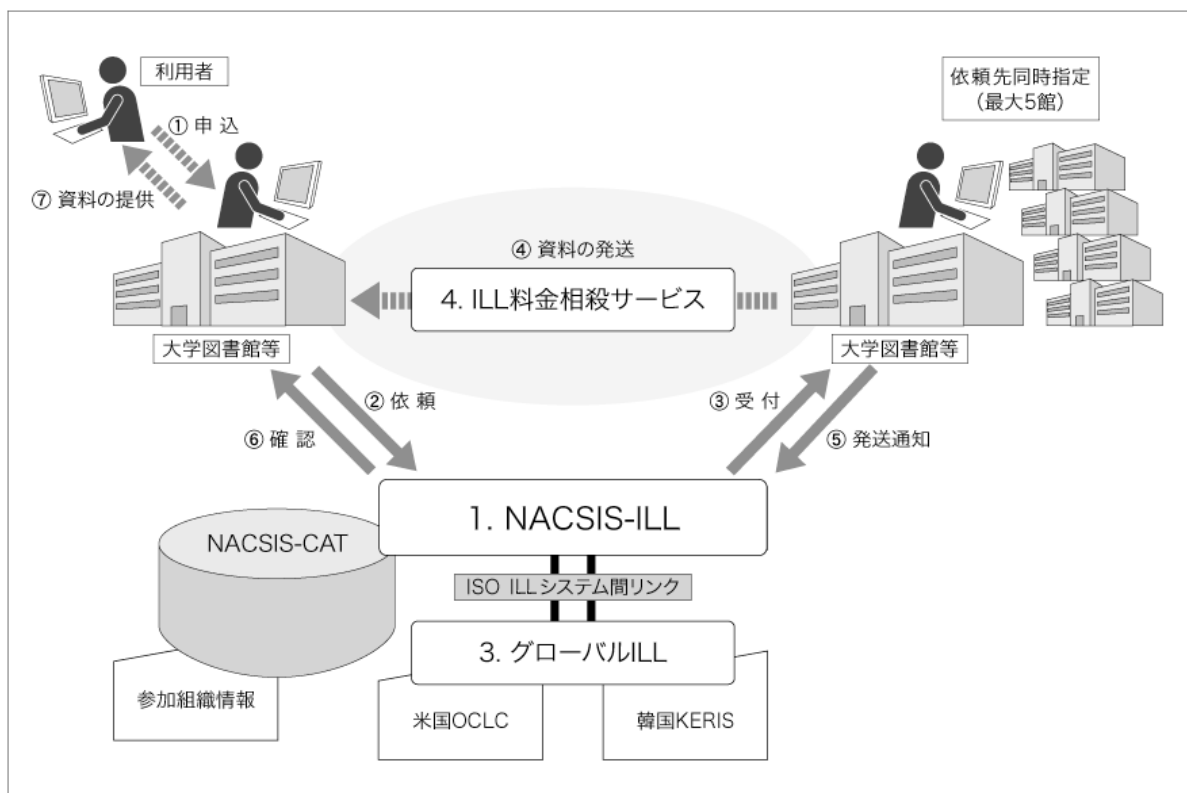


### 1.1 NACSIS-ILL システムの役割

ILL システムとは、図書館間で実施されている文献複写や現物貸借にかかわる業務のうち、所在調査および通信連絡にかかわる部分をシステム化したものである。

文献そのものを電子的に蓄積し、送信するシステムではない。



### 1.2 ILL システムの特長

- 最新の総合目録データベースの活用  
所在調査に総合目録データベースが参照でき、最新の書誌・所蔵データを利用できる。
- オンラインによる処理の迅速化  
郵便による申込みに比べ、依頼・受付の期間が短縮され、資料提供が迅速にできる。また、依頼館・受付館相互の処理状況は、ILL レコードを参照することで把握できるので、確認作業が容易である。
- 依頼先の複数指定と自動転送機能  
依頼先を複数（最大5館）指定でき、ある依頼先に謝絶された場合も、システムが自動的に次の依頼先へ転送する。
- 外部システムとの連携  
米国 OCLC 及び韓国 KERIS とのグローバル ILL により、米国及び韓国との大学間で、依頼・受付業務を行うことができる。
- 利用料金の相殺制度  
ILL 文献複写等料金相殺サービス（ILL 料金相殺サービス）が利用できる。

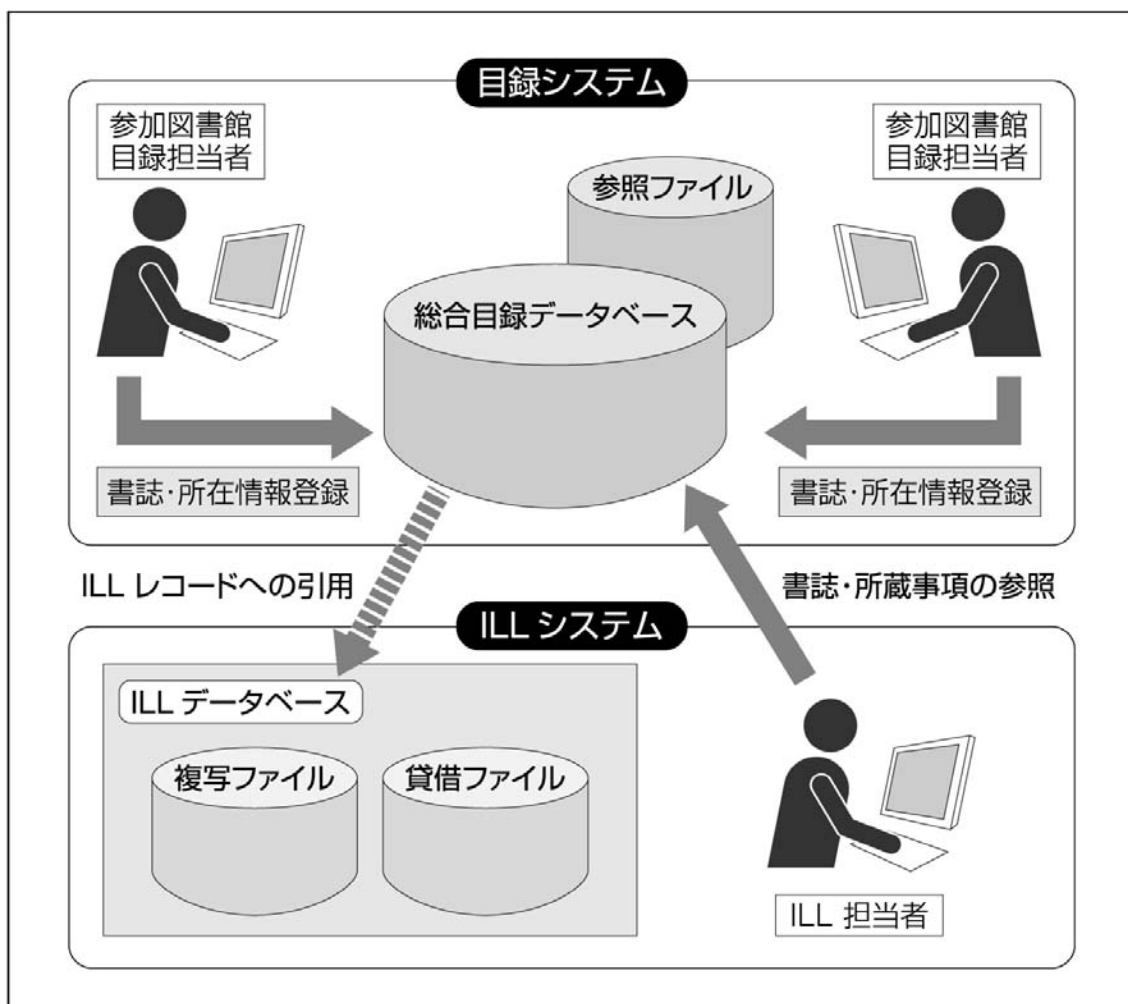
### 2.1 総合目録データベースとは

総合目録データベースは、研究者の研究活動を支援するため、全国の大学図書館にどのような学術文献（図書・雑誌）が所蔵されているかという目録所在情報が分かるデータベースであり、目録システムにより構築されている。

この目録システムでは、参加図書館のオンライン共同分担入力により、迅速なデータ登録が行われ、最新の目録所在情報の提供を実現している。

ILL システムでは、この総合目録データベースを参照利用することにより、効率的に資料の所在調査を行うことができる。

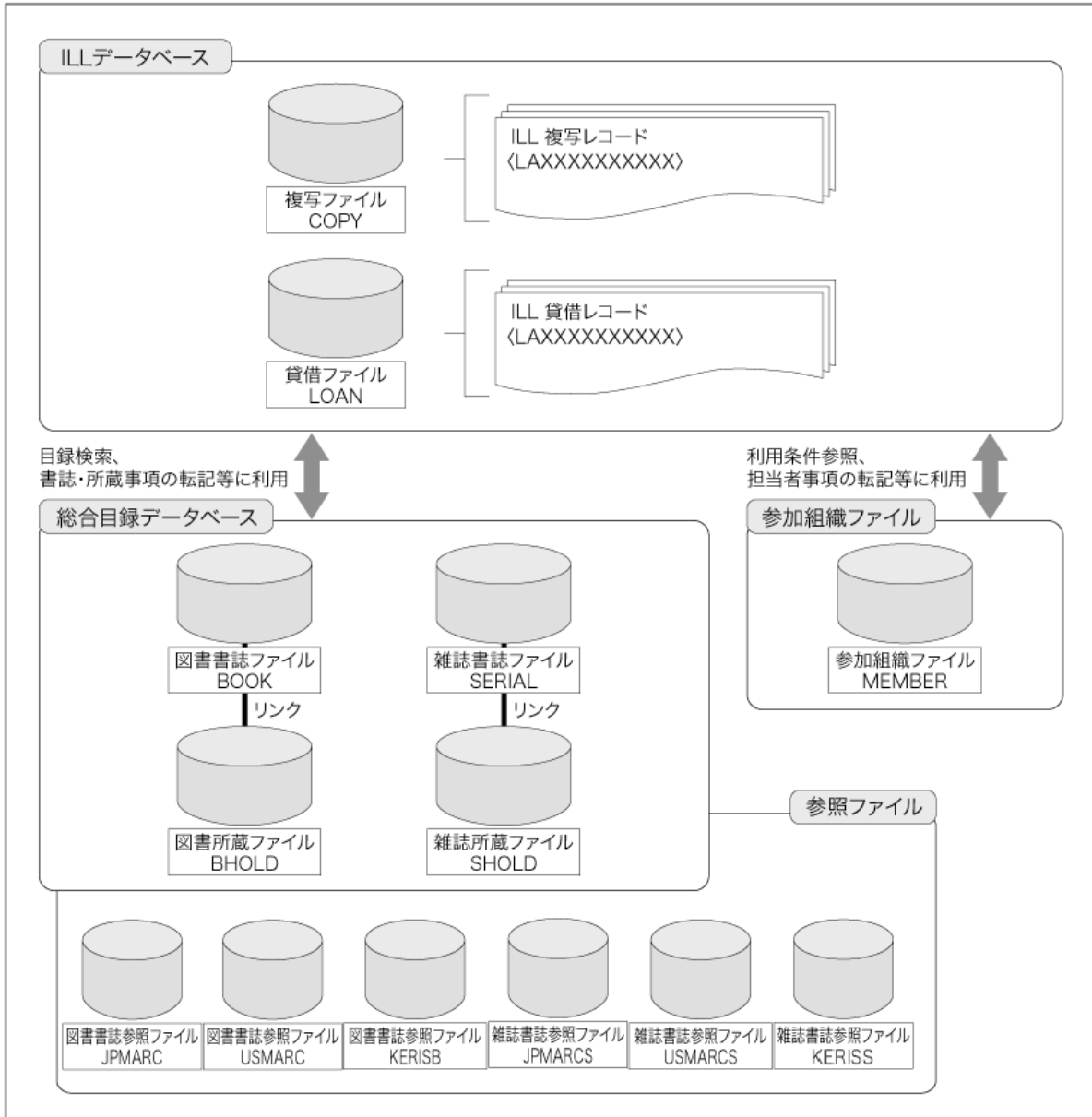
### 2.2 総合目録データベースの活用



ILL データベースは、作成されたレコードを収める種類によって区別された、複写ファイル (COPY) と貸借ファイル (LOAN) で構成される。

複写ファイル・貸借ファイルに収められる ILL レコードを作成する際には、他のデータベースのレコードを参照したり、ILL レコードへの転記に利用したりすることができる。

ILL データベースと他のデータベースとの関係は以下のとおりである。



区分	名称	MARC 名称	MARC 作成機関
図書	JPMARC	JAPAN/MARC (図書)	国立国会図書館 (NDL)
	USMARC	USMARC (books)	米国議会図書館 (LC)
	KERISB		韓国教育學術情報院 (KERIS)
雑誌	JPMARCS	JAPAN/MARC (逐次刊行物)	国立国会図書館 (NDL)
	USMARCS	USMARC (serials)	米国議会図書館 (LC)
	KERISS		韓国教育學術情報院 (KERIS)

## 4.1 ILL レコードの内容

ILL システムでは、ILL 業務に係る全ての情報を1件の ILL レコードに記録し、依頼館と受付館とがこの ILL レコードをオンラインで操作することにより、連絡業務を行う仕組みとなっている。

ILL レコードは、以下に示すような項目を含んでいる。 → 付録1 項目一覧

- ・レコード ID：1 件毎の ILL レコードを識別するための番号
- ・レコードの状態：依頼館または受付館における処理状況
- ・参加館の情報：依頼館・受付館の名称、住所、参加組織レコード ID (FA 番号) など
- ・書誌事項：図書・雑誌のタイトル、巻号、ページ、論文タイトルなど
- ・所蔵館事項：依頼先図書館の参加組織レコード ID (FA 番号)、略称など
- ・申込者事項：依頼者の氏名、所属など
- ・会計事項：複写料金、送料など
- ・履歴・連絡事項：依頼館・受付館の間での通信連絡の履歴など
- ・担当者事項：担当者名、連絡先など

## ILL レコード画面例

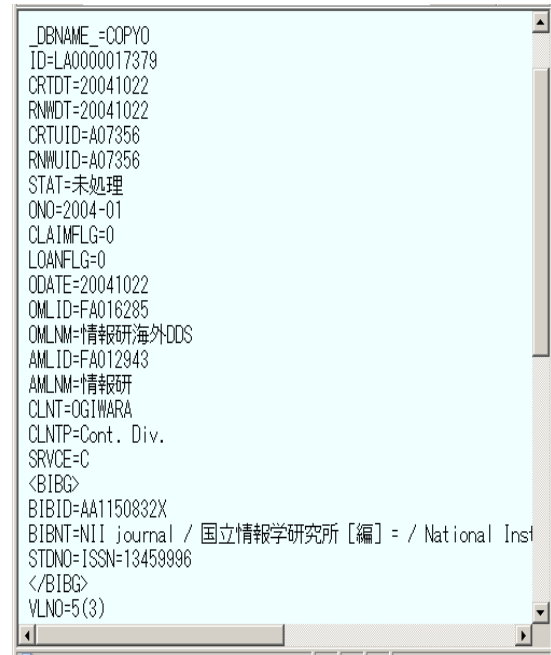
レコード ID	レコードの状態	依頼館・受付館
<LA0000019294> 確認 OMLNM:情報研1 OMLID:FA012127 AMLNM:情報研2 AMLID:FA012128		
ACCT:pb TYPE:電子複写 SPVIA: ONO:07123 ANO:a1945 PRMT:		
BIBID:AN00312011		
BIBNT: オンライン検索 / 日本端末研究会関東地区部会. -- Vol. 3, no. 1 (1982. 3)-.		
STDNO: ISSN=02863200		
VLNO:8(2) PAGE:47-67 YEAR:1987		
ARTCL: 熊谷紀男"パソコンによる情報交換"		
HMLID:FA001754 HMLNM:千大 LOC:図		
HMLID:FA006135 HMLNM:東邦大医		
HMLID:FA004275 HMLNM:北医療大 LOC:総図		
BVRFY: HVRFY: NACSIS-CAT		
CLNT: 相互太郎 CLNTP: 工学部教授		
ITEM: UPRCE:35 QNT:21 CHRG:735		
FEE: POSTG:240 SUM:975		
ODATE:20071205 ADATE:20071205 SDATE:20071205		
RDATE:20071205		
[20071205.21:56:59: ORDER FA012127]相殺制参加館です		
[20071205.21:57:23: RECEIVE FA001754]		
[20071205.21:58:46: SEND FA001754]		
[20071205.21:59:06: RECEIVE FA012127]		
[20071205.21:59:13: OK FA012127]		
OSTAF:情報一郎 図書館相互協力係 TEL=03-1111-1111 FAX=03-2222-2222		
OADRS:〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 国立情報学研究所 1 図書館相互協力係 御中		
OLDF:		
OLDAF:		
ASTAF:情報一郎 図書館相互協力係 TEL=03-1111-1111 FAX=03-2222-2222		
AADRS:〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 国立情報学研究所 1 図書館相互協力係 御中		

## 4.2 NACSIS-ILL レコード (CATP プロトコル)

各参加館のクライアントは、CATP プロトコルのデータフォーマットで NACSIS-ILL と送受信しているが、操作画面の表示レイアウトなどは、自由に設計できる。



ILL レコード操作画面例

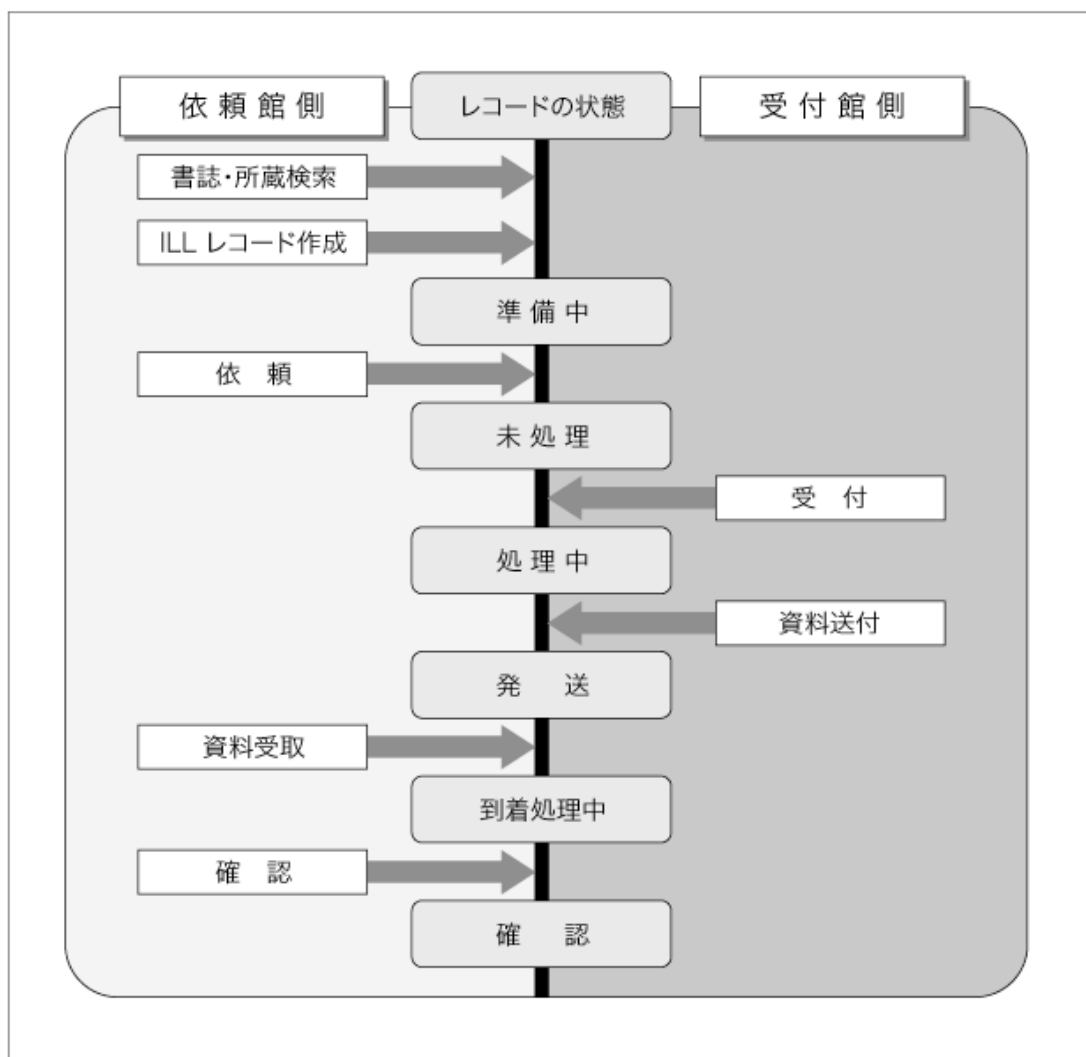


CATP プロトコルのデータフォーマット

依頼館と受付館は、処理の進行にともない ILL レコードに対する操作を行うことで ILL レコードの状態を変化（遷移）させる。この ILL レコードの状態を参照することによって、お互いの処理状況の確認が可能となる。

複写業務を例に、それぞれの処理操作とそれにとまなう ILL レコードの状態遷移の流れを示す。

→付録2 状態遷移図



本テキストの他に、以下のマニュアル等が用意されている。

#### ILL システム操作マニュアル 第7版 (2012年3月発行)

ILL システム全般にわたる詳細な説明を掲載している。

#### ILL システム操作マニュアル ISO ILL プロトコル対応 第3版 (2010年12月発行)

グローバル ILL (ISO ILL プロトコルを利用した海外機関との ILL 業務) について詳細な説明を掲載している。

#### 目録システム利用マニュアル 第6版 (2011年12月発行)

書誌検索・所蔵検索等について詳細な説明を掲載している。

#### NACSIS-CAT/ILL ニュースレター

システムの改善, 検討・懸案事項等の決定報告等。

<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/archive/newsletter/>

#### NACSIS-ILL のページ

NACSIS-ILL に関するニュースや, 上記マニュアル, 各種統計等を掲載している。

<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/infoill/>

#### 便利な参考サイト

- 困ったときの対処法  
→ [http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/manuals/ill6/furoku\\_a\\_4.html](http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/manuals/ill6/furoku_a_4.html)
- 図書館間相互利用関係法令および申合せ  
→ <http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/archive/illmanual/law.html>

The screenshot shows the NACSIS-CAT/ILL Catalog Information Service website. The main content area is titled 'ドキュメント' (Documents) and lists several manuals and regulations. The right sidebar features a 'NACSIS-ILL ニュース' (NACSIS-ILL News) section with recent updates and a '目録所在情報サービス' (Catalog Location Information Service) section with a description of the service.